

公衆電話の種類と使用方法について

公衆電話には、「アナログ公衆電話」と「デジタル公衆電話」の2種類があります。

種類の違いで通常時の使用方法に違いはありませんが、**停電時や無料化された際の使用方法は異なります。**

デジタル公衆電話



デジタル公衆電話のご利用方法

- 1 受話器を上げると、受話口から発信音（ツー）が聞こえます。
- 2 テレホンカードを挿入するか、または硬貨を投入してください。
- 3 ダイヤルしてください。

*停電時（**液晶ディスプレイが消えているとき**）は、テレホンカードはご利用いただけません。

*100円硬貨をご使用の場合は、通話料金が100円に満たなくてもおつりは出ません。

アナログ公衆電話



アナログ公衆電話のご利用方法

- 1 受話器を上げてください。
- 2 テレホンカードを挿入するか、または硬貨を投入すると、受話口から発信音（ツー）が聞こえます。
- 3 ダイヤルしてください。

*停電時（**赤いランプが消えているとき**）は、テレホンカードはご利用いただけません。

*100円硬貨をご使用の場合は、通話料金が100円に満たなくてもおつりは出ません。

停電時の公衆電話ご利用について

電話種類 サービス内容		デジタル公衆電話 (グレーまたは緑色)	アナログ公衆電話 (緑色)	ご利用上の注意
通話	硬貨発信 注1	○ 注2	○	通話中に停電が発生した場合は、一度、通話が切断され、カードまたは硬貨が戻りますので、再度、おかけ直しが必要となります。
	カード発信	×	×	
	緊急通話 (110番、118番、119番)	○	○	アナログ公衆電話は、硬貨の投入が必要です(通話後硬貨は戻ります)。 注1
	無料通話 注3	○	○	
表示	ディスプレイ表示	×	—	
その他	受話音量調節	○	×	
	音声ガイダンス	×	×	

注意事項 ※ ○印はご利用になれるもの、×印はご利用になれないもの、— 印は未装備のものです。

注1 金庫に硬貨が一杯になりますとご利用になれません。

注2 グレーのデジタル公衆電話はバッテリーにて作動しますが、バッテリーが切れるとご利用になれません。

注3 災害救助法が適用される規模の災害が発生し、かつ広域停電が発生するなど被災者の方々の通話を確保することが必要とNTT西日本が判断した場合には公衆電話からの通話を無料とすることがあります。